

指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者の（施設）の基本情報

施設名	箕面市立障害者自立支援センター（箕面市立あかつき園）
指定管理者	社会福祉法人 あかつき福祉会
指定期間	平成22年4月1日～平成31年3月31日
施設概要	1. 所在地 箕面市瀬川3丁目3番21号 2. 実施事業及び利用定員 ①就労継続支援B型 10名 ②自立訓練（生活訓練）10名
市出資額	指定管理料＝13,021,750円／年

2. 事業の実施状況

別紙、平成23年度 箕面市立あかつき園事業実施報告書のとおり

3. 利用者アンケート結果（概要）

- 全利用者18名より、回答を得た。（回答率100%）
- 利用者は重度の知的障害があるため、回答者は家族が大半を占めた。（16人／18人 89%）
本来の利用者の満足度の調査方法については、今後の検討課題と思われる。
- 各設問に対する「満足」「どちらかと言えば満足」が大半であり、満足度が高い結果となった。
しかし、記述欄においては多様な要望や意見が寄せられており、決して、現状のサービスに満足いただいているのではないと思われる。
- 今後どのような運営を望みますかに対して、施設の設備の充実を望む回答が一番多く寄せられたのは、あかつき園が老朽化（昭和53年築）しているためと思われる。

4. 収支状況

別紙「事業活動収支計算書」及び「資金収支計算書」のとおり

5. 指定管理者の自己評価

今回のアンケート調査はあかつき園でのサービス全体を網羅した調査ではないが、各項目において「満足」「どちらかと言えば満足」との評価が大半を占めたことは大変ありがたい結果であった。

しかし、前述の通り記述欄においては、多様な意見・要望があり、下記の点の取り組みを強化し、より満足度の

高いサービス提供に繋げていく必要性を感じた。

今後の改善課題や取り組み

- あかつき園においては、利用者全員が重度の知的障害があるため、利用者自身がサービス評価を行うことは困難な状況であり、現実的には家族がその評価を行うこととなる。その意味では、ご家族に対しあかつき園でどのような事を行っているのかを具体的に発信していくことが大切であり、昨年度より実施しているブログを活用した情報発信などは大変有効と考えます。今後はブログだけでなく、実際に活動状況を見ていただく機会の提供も検討していきたい。
- 職員の支援姿勢などについては一定の質が確保されているが、専門性については個々の障害特性に十分対応できていない部分もあり、各種研修会や先進事例から学んだりし、組織的に専門性の向上を図っていきたい。
- あかつき園は昭和53年に設立され、当然施設の老朽化が進んでおり適時修繕等を行い安全・快適な施設整備に努めていく。また、設立時の利用者は現利用者に比べると障害程度も軽度であったが、現在では個別の対応を要する「発達障害」を有する利用者の増加もあり、より個別的な環境整備や個別的な活動提供なども先進事例の調査研究などを行い、支援の質の向上を図っていきたい。
そして、現状及び今後の利用者像によりマッチした事業への転換なども検討していく必要がある。